NIKKEI

コンテンツ事業者はどうすればいい？

- なによりも、ご契約のISP、DC事業者さんにまず相談！
- 自分達の周辺で何が起こるのか、ビジネスにどう影響するか、何をすべきか、事前に考えて準備を！
  - 自社設備用のIPv4アドレスは比較的余裕があるが…
  - ユーザ環境の変化を注視し、迅速に対応できる準備をしておく
    - ユーザ環境がいつごろどうなっていくかはとっても大事
    - 新環境への対応ノウハウ獲得＝MFとのIPv6実験で

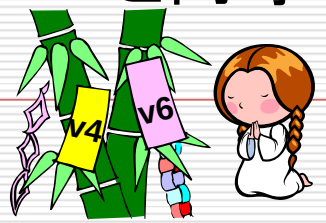
日経の場合

Copyright 2009 Nikkei Inc.

NIKKEI

コンテンツ事業者はどうすればいい？ (cont'd)

- 今IPv6対応するとしたら、v4とv6は別URLでサービスを
  - 既存のユーザに影響を及ぼさない対応が大事
  - 配信システム全体、コンテンツのつくりに大きく影響
    - 特に日々更新される関連リンクの管理など
- ASP型サービスに関して
  - 別URLでIPv6サービスを提供してくれることを期待
  - 同じURLでIPv6サービスを始められると逆に困る
  - 特に、Google adsenseなどの広告配信サービスは、はやくIPv6でのサービスを開始してほしい
    (IPv6環境でのビジネス継続の観点から)
- 別URLはとても大変なので、早くv6がv4と同等の品質で誰もが使えるようになりますように!



Copyright 2009 Nikkei Inc.